

会議名	第1回厚木市観光振興推進委員会
日時	平成30年6月14日(木)10時00分～11時30分
場所	厚木市役所第2庁舎 16階 会議室B
出席者	出席者 10人 厚木市観光振興推進委員会委員5人 事務局4人(産業振興部長、観光振興課長、観光振興係長、観光振興課主事) オブザーバー1人(一般社団法人厚木市観光協会専務理事兼事務局長)

会議の経過は次のとおり。

1 開 会 観光振興課長

※委員自己紹介、事務局紹介

2 挨拶 観光振興推進委員会委員長

先日、松蔭大学の学生3人が観光振興課に厚木の観光についてヒアリングに行かせていただいた。三者三様の感想を聞いたが、厚木市の観光について「温泉」「イベント」「人のつながり」が「濃い」と学生らしい意見があった。今後、学生と厚木の観光について勉強させていただくが、委員の皆さんにも協力いただくことがあるかもしれない。本日は、厚木の観光についてさまざまな角度から委員の皆さんの意見を伺いたい。

3 案 件

(1) 厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて 議事進行：委員長 説明：事務局
資料1に基づき説明。

【意見等】

意見等なし

(2) 厚木市観光振興条例運用状況について 議事進行：委員長 説明：事務局
資料2に基づき説明。

【意見等】

(委員長) 厚木市観光振興計画事業一覧表の観光関連事業について、各委員から意見や感想をお願いしたい。

(委員) 春に開催された「あつぎ飯山桜まつり」では、開会式で満開を迎え、多くの来場者でにぎわった。9日間開催ということもあり、まつりの最終日には葉桜になっていた。

やはり、春休み中の3月末に桜が満開になると来場者はとても多いのかなと感じた。

(委員長) 秋のお祭りについてはいかがか。

(委員) 秋に開催している「飯山秋の花まつり」では、地元の方と協力しイベントを盛り上げて実施した。年々来場者も増加していると感じる。

(3) 厚木市観光振興条例の点検について 議事進行：委員長 説明：事務局
資料3に基づき説明。

【意見等】

(委員長) 厚木市観光条例ができた時のパンフレットを委員のみなさんに拝見いただき、次回の委員会までに見直しの検討をお願いしたい。

(事務局) 観光振興条例のパンフレットを後ほど配布します。

(委員長) 意見等につきましては、次回の委員会に伺います。

(4) 平成30年度観光振興に係る関連事業について 議事進行：委員長 説明：事務局
資料4に基づき説明。

【意見等】

(委員長) 案件(5)観光振興に係る意見交換についても、併せて意見等お伺いしたいと思う。

(5) 観光振興に係る意見交換について 議事進行：委員長

【意見等】 案件(4)と併せて

(委員長) 観光振興課関連事業について、今年度新規に行う事業について説明願います。

(事務局) 回遊促進プロモーションについては、昨年、大山から飯山・七沢への回遊性を図る観光プロモーションを行ったが、今年度は宮ヶ瀬からの回遊性を図る観光プロモーションを行う予定であり、事業名は変わっていないが、内容が新規の事業となっています。また、観光情報発信事業については、昨年度商店会連合会を中心に実施していただいたあつぎ鮎まつりWEEK事業を新規委託事業として実施します。また、新たに糸満市物産展出展委託、訪日外国人向け観光パンフレットを作成します。インバウンド推進事業については、訪日外国人おもてなし事業補助金を新たに実施します。飯山白山森林公園桜の広場整備事業について、今年度基本構想策定し次年度以降計画に沿って実施いたします。観光施設維持補修事業のトイレの改修についても今年度新規の事業となっております。観光協会事業の「アウトドアショーケース2018」についても新規事業となっております。

(委員長) 昨年度鮎まつりWEEK事業を実施していたと知った。今年度委託事業として拡充し、商店会との連携やイベントを盛り上げる雰囲気づくりはとてもよいと思う。観光振興課関連事業について、新規事業の紹介があったが、各委員から意見等ございますか。飯山白山森林公園桜の広場整備事業などご意見等いかがですか。

(委員) 大型バスが桜の広場駐車場まで入れず、三十三箇所巡礼などで飯山観音に来られる年配の方が、大型バスの駐車場から境内まで続く階段を登っている。道路等が整備され、大型バスが飯山観音境内付近まで上がれるようになれば、観光客の増加につながると考えられる。また、桜の広場の桜も植樹から年数が経っている桜が多く、入れ替えが必要だと考えられる。

(委員長) 道路が整備され大型バスが桜の広場まで上がったなら観光資源として大きく変わると思う。複数年度にまたがる事業なので、今後、観光振興推進委員会でも進捗状況を事務局から報告いただきたい。ほかに気になる事業等がありますか。

(委員) インバウンド関連で県の国際観光課からかながわ観光大賞の外国語WEBページの作成について連絡があった。2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピックなどに向け、外国人観光客の増加が見込まれる。今後、インバウンド対応について積

極的に考えないといけないと感じた。近隣の愛川町からもブラジルなどの南米の方も、多く来ている。外国語のメニュー作成の補助金など活用し、インバウンド対応を進めるとともに、厚木市内を回遊させる仕組みづくりが必要なのではないかと思った。飯山の整備でも話があったが、県外市外からの観光客を受け入れるための大型バスの駐車場の整備も必要だと思う。

(委員長) インバウンド対応で話が上がったが、ほかの委員の方からは何か意見等ございますか。

(委員) インバウンド対応については、外国人向けWEBページで情報を発信しているが、今後更に増加する外国人観光客にさらに厚木に来てもらうために策を練っていきたい。

(委員長) 外国人受入環境の整備については、観光振興課の補助金もあるので、活用してほしい。

(事務局) 今年度、県の組織が観光と文化が統合され、国際文化観光局に体制が変わりました。文化の要素も今後観光にいかして発信していくと考えられます。委員に質問ですが、インバウンドの方は車で来られますか。

(委員) 車で来る方は少ないです。公共交通機関の利用が多いです。また、日本人の添乗員が1人引率していることが多く、対応にはあまり困りません。横浜方面から電車やバスを利用して来る方も多く、アクセスの問い合わせもあります。外国人の方は珍しい花にも興味があると思われれます。

(委員長) 厚木には桜やさる菊など様々な花があるので、外国人モニターツアーなどで花を巡るツアーも面白いかもしれません。

(委員) インバウンド対応について、観光ボランティアでも英語が話せるガイドが何人かいます。厚木の大学に来ている外国人留学生の家族等を対象に、厚木のどこに行きたいかなど意見を聞いて、モニターツアーを実施できないかと検討しています。

(委員長) 今後進捗があれば委員からお知らせいただきたいと思います。ほかに意見等ございますか。

(委員) 情報発信事業でビジネス観光客向けの外国語パンフレットを作成するとあるが、具体的な内容を教えてください。また、パンフレットが一過性のものにならないか検討していますか。

(事務局) 昨年度、ビジネスホテルを対象にヒアリングを行いました。厚木市は企業も多く外国人ビジネス客がとても多いです。その方々を観光客として、仕事の合間などに厚木や近隣の観光施設を利用していただき、帰国した際に、観光情報を発信していただく狙いです。掲載内容は、飲食店を始め、市内外の観光スポットを掲載する予定です。

(委員長) 市内ホテルのヒアリングも行っているとのことなので、さらに情報を収集し、よりよいものを作成していただきたいです。

(委員) 飯山の桜まつりに行った時に、防犯灯のLEDで照らされているところがとてもきれいでした。足利フラワーパークでも、LEDでライトアップしていました。今後、LEDのライトアップも活用してはいかがでしょうか。

(委員長) おおむね皆さんの意見を聞きかせいただきました。観光協会オブザーバーから御意見感想等ありましたらお願いします。

(オブザーバー) 委員の皆さんから様々な意見がありましたので、今後の事業も厚木市と連

携し進めていきたいと思ひます。特にインバウンド事業の話がありましたが、訪日外国人おもてなし事業補助金の事業と、市で作成する外国人向けパンフレットの記載に関しては統一したほうがいいのではないかと思ひました。翻訳の手間も省けると思ひるので、パンフレット作成を優先して市と進めていきたいと思ひております。

(委員長) オブザーバーの言ふとおりに、共通した表現は訪日外国人にとって重要だと思われまふ。観光協会、厚木市で協力して作成いただきたいです。

4 その他 議事進行：委員長 説明：事務局

(1) 平成29年度訪日外国人モニターツアーについて

(2) 平成29年度はとバスタイアップ企画ツアーについて

資料5・6に基づき報告。

5 閉 会